

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくなならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		地域との関わりが少ない。	天気の良い日はチーム分けをして外に散歩に行く。	チーム表を作り、職員も交代で外に出るようにする。	6ヶ月
2		「その人らしい暮らし」ができていない。利用者の皆さんがただ座ってテレビを観ている事が多い。	身体を使ったレクを行い、楽しんでいただく。	①重度化しないよう、運動の機会を多くして体力の維持に努める。 ②他の施設のレクリエーションを聞いたり、見たりして参考にする。	6ヶ月
3		室内に居る事が多いため、季節感などが感じられなくなっている。	季節の物を見たり触れたり、食べたりして季節を感じてもらおう。	①季節の野菜や植物を植える。 ②スタッフと散歩等、外出をする。	6ヶ月
4		利用者さんに対して個別の対応がしっかり出来ていない。職員の技術不足も少しはある。	職員のスキルアップと情報の共有化をしっかりとする。	①利用者さん、一人一人の情報をしっかりと読んで、その人に今、必要な事は何かを把握する。 ②職員間で情報を交換し、その人にあつた介護の提供や態度で接する。	6ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。